

近世仏書の文化史

— 西本願寺教団の出版メディア

まんなみひさこ
万波寿子著 ▼ A5判・上製カバー・四四八頁・本体七、五〇〇円十税

2018年2月刊行



近世期の出版物のうち圧倒的多数を占める仏書、とくに西本願寺関連の書籍を主な資料とし、近世仏教の実像や当時の出版制度、本屋と寺院の関係をなどを解明する意欲的論考。

【目次】

序章

- 第一節 これまでの書物研究
- 第二節 仏書研究の可能性
- 第三節 本書の構成

第一部 新しい仏書

- 第一章 出版資本と仏教
- 第一節 室町時代までの概観
- 第二節 近世期の仏教教団と出版制度
- 第三節 新しい仏書の出現
- 第二章 新しい仏書の展開
- 第一節 享受者の拡大
- 第二節 『御文』の近世出版文化
- 第三節 文学と唱導

第二部 聖教の板株を巡って

- 第一章 聖教叢書『真宗法要』開版
- 第一節 本山による聖教開版の機運
- 第二節 『真宗法要』開版までの経緯
- 第三節 『真宗法要』開版の意義
- 第二章 寺院間の聖教蔵版争い
- 第一節 末寺の蔵版阻止
- 第二節 新しい聖教叢書の刊行

第三章 縮刷版の流行

- 第一節 ゆらぐ本の格
- 第二節 偽版から中本御蔵版へ
- 第三節 中本聖教の流行
- 第四節 近世から近代へ

第三部 出版制度と教団

- 第一章 本山と本屋
- 第一節 本山と本屋仲間
- 第二節 御用書林の性質
- 第二章 町版の多い勤行本
- 第一節 玄智校訂本『浄土三部経』の板株
- 第二節 本山と『正信偈和讃』町版
- 第三章 公家鑑を巡る争い
- 第一節 掲載順序を巡って
- 第二節 新しい公家鑑および地誌の刊行
- 終章 文化史研究の可能性
- 第一節 総括
- 第二節 文化史としての仏書
- 図版一覧／初出一覧／あとがき／索引

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
<p>法藏館 本体七、五〇〇円十税</p> <p>万波寿子著</p> <p>近世仏書の文化史</p> <p>— 西本願寺教団の出版メディア</p> <p>ISBN: 978-4-8318-6238-9 C3091</p>	
ご住所	お名前
	お電話

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本史